



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和5年4月18日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
県産材流通課	木造建築推進室 販路拡大係	中通 実	内線 4366 直通 058-272-8487 FAX 058-278-2705

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会選手村ビレッジ プラザ提供木材活用施設の設置及びお披露目式の開催について

東京オリパラ大会選手村ビレッジプラザの建物に活用するため、令和元年度に県と関係市町村が提供した県産材（スギ・ヒノキ）は、東京オリパラ大会終了後に岐阜県に返還され、このたび、提供木材を活用した休憩施設等を7つの県有施設に設置しました。

このうち、ぎふ木遊館に設置した施設等について、下記のとおりお披露目式を開催しますのでお知らせします。また、式典後には、ぎふ木遊館「スプリングフェスタ」を開催します。

記

1 提供木材活用施設お披露目式

- (1) 日 時 令和5年4月28日(金) 13:00～13:30
- (2) 場 所 ぎふ木遊館 駐車場(雨天の場合は館内等)
- (3) 出席者 知事、竹下景子名誉館長、岐阜県議会議長、園児約30名等：計約60名
- (4) 披露対象 休憩施設兼遊具、ミニボルダリング、積木(下記写真)
- (5) 内 容 オープニング(幼稚園児の歌、踊り)、提供木材の活用実績及び後利用紹介、知事あいさつ、竹下景子名誉館長あいさつ、テープカット、記念撮影 等

※お披露目式終了後(13:40～14:30)にぎふ木遊館「スプリングフェスタ」を開催します。

- ・竹下名誉館長と幼稚園児との積木遊び
- ・東京オリンピックに出場した^{まつばらりえ}松原梨恵元選手(新体操、岐阜市出身)、^{まのゆかり}真野由佳梨元選手(ホッケー、各務原市出身)の指導による、幼稚園児のスポーツ体験



休憩施設兼遊具



ミニボルダリング



積木

2 県有施設における提供木材活用施設（ぎふ木遊館を除く）

東京オリパラ大会のレガシーを次世代につなぐとともに、木材の再利用による環境負荷の低減や、持続可能な社会の実現について認識を高めてもらうことを目的に、ぎふ木遊館のほか県内6施設に東屋（あずまや）等を整備

- ・東屋を「ぎふワールド・ローズガーデン」など3つの県有施設に計4基整備
- ・ベンチを「岐阜メモリアルセンター」など3つの県有施設に計33台設置
（4月28日（金）から供用開始 ※岐阜県庁のベンチのみ既に供用開始）

施設名	品目	設置数
ぎふワールド・ローズガーデン（可児市）	東屋	2
森林文化アカデミー 森林総合教育センター <small>モリノス</small> morinos（美濃市）	東屋	1
清流長良川あゆパーク（郡上市）	東屋	1
岐阜メモリアルセンター（岐阜市）	ベンチ	20
OKBぎふ清流アリーナ（岐阜市）	ベンチ	10
岐阜県庁（岐阜市）	ベンチ	3
計		37

※返還木材は、上記に加え、森林文化アカデミーの授業や、関係市町でベンチなどへの活用が予定されています。また、各施設には東京オリパラ大会で使用した木材とわかるように銘板や焼き印を施しています。



ぎふワールド・ローズガーデン
東屋



清流長良川あゆパーク
東屋



焼き印サンプル

<参考：東京オリパラ県産材提供活用施設の概要>

- ・施設名 選手村ビレッジプラザB1棟 ※木造平屋建て315㎡
- ・提供自治体 県、関市、中津川市、郡上市、下呂市、白川町、東白川村
- ・使用状況 会期間中の選手の生活を支える施設として、ヘアーサロンとして活用

